

キャリアアップに資する教育訓練について

各訓練の名称と内容

名称（新入社員研修）

内容

- ・我が社の経営理念について
- ・会社の規則について
- ・仕事の進め方について

（我が社の経営理念、仕事の進め方をしっかりと理解し、我が社の考え方、会社の規則に即した働き方ができる）

名称（業務の実践的・応用的訓練）

内容（業種別）

- ・現場の基本について
- ・基本的な業務フローの理解
- ・現場での仕事の進め方について
- ・各種機械・備品等の操作方法

（入社2年目の従業員を対象に、作業の効率のアップを目指し、担当する業務を1人で責任を持って効率的に遂行する知識・技術を習得できる）

内容（業種別）

- ・知識・技能・ノウハウの活かし方
- ・作業のなかに潜む危険の理解

（入社3年目の従業員を対象に、最低限の危険予防措置を行うための知識・技術を習得できる）

名称（コミュニケーション研修）

内容

- ・基本的なビジネスマナーの理解
- ・挨拶・報連相について

（入社1年目の従業員を対象に、仕事を進めるうえでの基本的なコミュニケーションを習得できる）

内容

- ・仕事におけるコミュニケーションの重要性について
- ・仕事における「聴く・質問する・説明する」について

（入社2年目の従業員を対象に、仕事を円滑に進めるうえでの社会人としてのコミュニケーション能力を習得できる）

名称（リーダーシップ研修）

内容

- ・ 職長の役割について
- ・ 責任者の役割について

（入社3年目の従業員を対象に、リーダーとしての心構えや実践すべき具体的な行動について習得できる）

内容

- ・ 作業員の指導について
- ・ 作業員の教育方法について

（入社4年目の従業員を対象に、作業員の自主性を引き出し、組織の活性化を図ることを習得できる）

上記訓練が派遣労働者にとってキャリアアップに資する理由について

（派遣労働者の採用後、キャリアアップの基礎となる作業遂行能力・コミュニケーション能力などの訓練を実施し、役職や段階に応じて、技術力、リーダーシップなどの専門的、技術的な訓練を実施することで従業員のキャリアアップに資すると考える。）

無期雇用派遣労働者に対する教育訓練で、長期的に派遣就業してもらうため、配慮している点、力点を置いている訓練内容について

（長期的に派遣就業してもらうために、我が社の考え方、理念をしっかりと理解してもらうことが重要であると考え、新入社員研修のうち、経営理念の理解を理念浸透研修と位置づけ、年間をとおり、我が社の経営理念の理解のための研修を実施する。そのうえで、実践的・応用的な訓練により必要な技術力を習得し、またリーダーシップ研修等により指導力をつけることにより、長期的な就業を可能にするものである。）